

研究実施のお知らせ

研究課題名：経尿道的前立腺レーザー核出術(HoLEP)における前立腺癌検出例の後向き調査
研究期間：倫理審査委員会承認後～平成30年11月30日

仙台市立病院では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成29年5月30日施行）に基づき、匿名化された既存情報（診療録等）の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の対象となる方】

2002-2017年に当院で経尿道的前立腺レーザー核出術(HoLEP)を受けられた方

【研究の目的と意義】

HoLEPを受けられた方で前立腺癌と診断された方の特徴を把握し、今後の術前スクリーニングと術後外来のマネジメントの最適化することを目的とします。

【研究の方法】

手術前後の採血データ・術前前立腺体積などを調査し、手術時検体で前立腺癌と診断された方、術後前立腺癌と診断された方の特徴を解析します。

【研究に用いる試料・情報の種類】

診療録に記録された診療情報（年齢、採血データ、病理結果等）を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、倫理指針等により個人情報と厳重に保護致します。研究成果に関しては、学会や論文などで公表される場合があります。研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【研究の実施体制】

この研究は、当院のみで実施されます。

【お問い合わせ先】

この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合などは、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

仙台市立病院 泌尿器科
科部長 石戸谷 滋人（当院の研究責任者）
仙台市太白区あすと長町一丁目1番1号
電話：022-308-7111（代表）